

山口情報産協ニュース

第7号

発行日 2012.1



(社) 山口県情報産業協会
副会長 光長 宏恭
株式会社アイテックス
代表取締役



本年度中行事予定(日程確定)

- 1. 18(水) IT経営クラウドセミナー (後援)
- 1. 20(金) グリッド協議会山口セミナー (後援)
- 1. 27(金) Ruby活用促進セミナー (後援)
- 2. 3(金) ITC利活用普及促進セミナー in山口 (後援)
- 2. 17(金) IPAスキル標準講演 (共催)

賀詞交歓会

各種行事開催にあたり、皆様の積極的なご参加をお待ち申し上げます。

会員加入状況

(H24.1.1現在)

- ・ 正会員 35社
- ・ 賛助会員 12社
- ・ 合計 47社

会員募集中！！

お知り合いの同業者に加入の呼びかけやご紹介をお願い致します。

ご協力下さい

会員の皆様に役立つ会報作りを目指し、会員の皆様方企業のご紹介を行って参ります。

会社名あいうえお順に原稿を依頼させていただきますので、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

2012年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
昨年、東日本大震災による地震や津波の被害に加えて原子力発電所の事故による電力不足発生や台風による水害など、危機管理の重要性が再認識された年となりました。

我が国の状況もさることながら、世界の状況は、豪州・タイの洪水などの自然災害、ヨーロッパの金融不安、アメリカの景気低迷、記録的な円高など、遠方の国々の経済・環境状況変化がすぐさま身近な経済活動に影響を与えることを強く思い知らされた年でもありました。

そのような先行きが不透明な状況の中、山口県情報産業協会におきましては、県内情報産業活性化へ向けて、やまぐちRuby研究会を立ち上げ、Ruby研究会事業として「システム工房エム講演会」、「Ruby研修会(初級編・中級編)」を実施してまいりました。さらに山口県ソフトウェアセンター共催の「IPAスキル標準講演」などの講演会開催や会員ならびに県内情報産業従事者向け各種セミナー情報の発信などを行い、協会の使命である山口県内情報産業の技術力向上・人材育成支援を推進するとともに、恒例となりました「ソフトバレーボール大会」では23チーム167名という多数の参加者で会員相互交流も図ってまいりました。

今年も引き続き、47会員一致協力し県内情報産業発展のため努力してまいりたく存じております。

最後に、会員皆様方のご多幸をお祈り申し上げましてご挨拶とさせていただきます。

会員企業紹介 我が社の自慢を紹介します

株式会社エム・アイ・シー

- 代表者 CEO 又野 芳里(またの よしさと)
- 所在地 下松市北斗町1番7号
- TEL 0833-41-7250
- FAX 0833-41-6398
- URL <http://www.mic-nol.co.jp>

■事業内容

- 情報システムに関するコンサルティング
- 情報システム構築・開発
- 技術者派遣
- 自社オリジナル商品
- 工事原価・財務会計システム
- 神社専用システム
- webサイト構築

私たちの使命は、クライアントと消費者をつなぐ架け橋を創造することです。

今の時代は、優れた製品を提供することが必ずしも正しいとは限りません。ビジネスのあるべき姿を追求し、社会の変化を的確に捉えなければ、「価値」を生み出すことはできないと考えています。クライアントと消費者が共に満足するためには、「今、何をすべきなのか」「世の中は、何を必要としているのか」という視点を持ち続けなければなりません。

潜在的な要望を実現するためには、多様な専門性と技術力が必要です。当社は、技術者育成の一環として、プログラミング言語Rubyやインターネットメディア事業などの分野にも積極的に取り組み、平成23年4月にはRubyアソシエーション認定システムインテグレータに認定されました。

私たちはこれからも、時代のニーズを一步先読みするための努力を惜しまず、新しい時代にふさわしい事業を展開してまいります。



YIIA 開催イベント報告

(社)山口県情報産業協会

山口県山口市小郡下郷2278番地5

菱洋インテリジェンス株式会社内

電話・FAX 083 (973) 0511

Email yiajim@yiaa.org/

URL http://www.yiaa.org/

Ruby研修会(初級編・2日間コース、中級編・3日間コース)

Rubyアソシエーション認定プログラマーゴールド資格取得者の楠エム・アイ・シーの大本基充氏をメイン講師として、9月15日(木)・16日(金)の2日間、山口県ソフトウェアセンターにおいて、13名の方に参加頂き、自主事業としての「Ruby研修会(初級編・2日間コース)」を開催するとともに、10月11日(火)～13日(木)には、山口インフォメーションカレッジにおいて、20名の方に参加頂き、やまぐち産業振興財団の情報化促進事業を受託して「Ruby研修会(中級編・3日間コース)」を開催致しました。中級編受講者からは、早くもRubyアソシエーション認定プログラマー「シルバー」資格を取得された方もおられます。

Ruby研修につきましては、山口県情報産業協会が社団法人から一般社団法人へ移行するにあたり、公益目的支出計画の中で公益目的事業の一つとして移行認可申請書に記載しているものであり、来年度も引き続き自主事業として、或いはやまぐち産業振興財団の同事業の公募が行われるならば応募し、実施していきたいと考えております。



IPAスキル標準講演(第1回、第2回)



IPAスキル標準講演の本年度第1回講演は、8月5日(金)、山口グランドホテルにおいて、32名の方に参加頂き、IT人材育成本部ITスキル標準センター 研究員柴崎美奈子様を講師に迎え「スキル標準を活用したIT人材の育成とその深化にむけて」と題して、第2回講演は、11月18日(金)、同ホテルにおいて、37名の方に参加頂き、IT人材育成本部ITスキル標準センターセンター長の網野幾夫様を講師に迎え、「IT人材白書から見たグローバル化の進展と突出した人材の活用」と題してご講演頂きました。

第3回講演は、2月17日(金)、山口グランドホテルにおいて、賀詞交歓会の記念講演として、2名の講師の方をお迎えし「共通キャリア・スキルフレームワークの深化に向けた基本構想」と題した講演をお願いしておりますので、皆様方のご参加をお待ちしております。

やまぐちRuby研究会(第2回、第3回)

本年5月13日(金)、12社1個人で立ち上げた「やまぐちRuby研究会」の第2回会合(運営会議)を8月5日(金)、山口グランドホテルにおいて、ご来賓として中国経済産業局、県新産業振興課、やまぐち産業振興財団様から5名、アドバイザーの山大平井教授、山口県産業技術センター産学公連携室川村室長に参加頂くとともに14名の会員の方に参加頂き開催、当面の運営方針等について再確認を行うとともに、アドバイザーの平井教授からはビジネスパートナーのご紹介を頂きました。これを受けて10月28日(金)には、山口県産業技術センターにおいて、20名の方に参加頂き、松江市の株式会社システム工房エムの常務取締役大谷辰夫氏を講師に迎え、「スマホビジネスにおける誤解と参入ポイント」と題したご講演を頂きました。また、終了後には、講師を交え8名の方に参加頂き交流会を開催致しました。



IPA情報処理技術者試験(秋期)



10月16日(日)、山口大学において、IPAの委託事業の「平成23年度秋期情報処理技術者試験」を実施し無事終了致しました。情報処理技術者試験は、やまぐち産業振興財団様より平成20年度春期試験以降引き継いで4年にわたり実施しましたが、最後となった本年度においては、春期試験は、前号で掲載致しましたように、県立大学が確保できず、新たに確保した会場も突然のキャンセル、携帯電話不正試験を受けての監督員等の増員指示、東日本大震災を受けて春期試験でなく特別試験として試験区分により6月に野田学園、7月に山口大学と2度に分けて開催するなど、事務局員は奔走致しました。4年間実施した試験業務も(株)全国試験運営センターに無事引き継ぎました。試験の監督員や管理員として会員企業の従業員の皆様方にご協力頂き、大きなトラブルもなく無事終了することができましたことをお礼申し上げます。

平成23年度スポーツ大会

11月5日(土)、山口南総合センターにおいて、11社23チーム167名の方々に参加して頂き、恒例の「ソフトバレーボール大会」を開催致しました。優勝は、昨年度優勝のNTT西日本の「フレッツいいんですチーム」、準優勝は強豪トクヤマ情報サービスの「TJSチーム」でした。試合は、「フレッツいいんですチーム」が昨年度優勝の実力を発揮し、「TJSチーム」を2対0のストレートで破り、優勝しました。幟旗を掲げた応援団の声援を受け、ユニフォーム姿で大活躍?のチームも出現する中で、選手が日頃の練習の成果を十二分に発揮され、素晴らしいプレー?の連続で会場を沸かしました。

本年度業務の都合等で参加できなかった会員企業様にあつては、来年度は是非参加頂きますよう宜しくお願い致します。

なお、昨年度優勝のNTT西日本の皆様には、大会運営のお手伝いを頂きありがとうございました。来年度のお手伝いも本年度に引き続きNTT西日本様にはご協力を宜しくお願い致します。

